平成 24 年 5 月 10 日

各　位

会 社 名　　オリンパス株式会社
代表者名　　代表取締役社長執行役員　笹　宏行
（コード：7733、東証第１部）
問合せ先　　広報・ＩＲ室長　百武　鉄雄
（TEL. 03-3340-2111㈹）

特別損失の計上および繰延税金資産の一部取崩しに関するお知らせ

当社は、平成 23 年 12 月 14 日付当社適時開示「特別損失の計上および繰延税金資産の一部取崩しに関するお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、平成 24 年３月期第２四半期において特別損失を計上するとともに繰延税金資産の一部取崩しを行いましたが、この度、平成 24 年３月期（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）において、追加で特別損失の計上および繰延税金資産の一部取崩しを行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．特別損失の計上について

平成 24 年３月期第４四半期において、新たに特別損失 8,821 百万円を計上いたしました。第３四半期までの累計の計上額と合わせ、年間では 27,682 百万円となります。主な内訳は以下のとおりです。

（単位：百万円）

特別損失項目	第３四半期まで（平成 23 年４月１日～平成 23 年 12 月 31 日）の計上分	第４四半期（平成 24 年１月１日～平成 24 年３月 31 日）の計上分	今期累計（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）の計上分
減損損失	14,050	1,789	15,839
事業再構築損		3,392	3,392
事業整理損失引当金繰入額		3,205	3,205

なお、当第４四半期において計上した特別損失 8,821 百万円の主な内容は以下のとおりです。

（１）減損損失

国内生産拠点の合理化等に伴い、資産等を厳格に再評価した結果、当該資産等について 1,789 百万円の減損を行い、特別損失を計上いたしました。

（２）事業再構築損

その他事業におけるシステム関連事業の資産を厳格に評価した結果、3,392 百万円の事業再構築損が発生し、特別損失を計上いたしました。

（３）事業整理損失引当金繰入額

平成 24 年４月 27 日付当社適時開示「子会社の解散に関するお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、当社国内連結子会社３社の解散の方針を決定したことや、海外生産拠点の合理化等により、合計 3,205 百万円の事業整理損失引当金繰入額を計上し、特別損失を計上いたしました。

２．繰延税金資産の一部取崩しについて

当社は、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩すことといたしました。これに伴い、平成 24 年３月期の連結決算において、税金費用約 221 億円を計上しました。また、個別決算においては税金費用約 107 億円を計上しました。

（単位：億円）

税金費用の計上額	第２四半期（平成 23 年７月１日～平成 23 年９月 30 日）の計上分	第４四半期（平成 24 年１月１日～平成 24 年３月 31 日）の計上分	今期累計（平成 23 年４月１日～平成 24 年３月 31 日）の計上分
連結決算	190	31	221
個別決算	98	9	107

３．業績への影響について

業績への影響については、本日公表の「平成 24 年３月期　決算短信」および「連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ」をご覧ください。

以　上